

平成27年度 第1回国際資源学部執行部会議議事要旨

日 時：平成27年4月10日（金）16：10～17：30

場 所：国際資源学部会議室

出席者：佐藤学部長（議長）、宮本、安達、今井、柴山、藤井各委員

欠席者：なし

議 事

1. 平成26年度第23回、第24回、第25回執行部会議議事要旨の確認
第23回、第24回、第25回執行部会議の議事要旨が確認された。
2. 平成27年度非常勤講師の任用計画について
学部長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、了承された。
3. 平成27年度入学外国人留学生への奨学資金について
学部長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、了承された。
4. 平成27年度 年度計画推進経費について
学部長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、了承された。
なお、順位については学部長一任とすることが了承された。
5. 学部運営助成金（共通事業費）の取扱いについて
学部長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、了承された。
なお、本取扱いについては、新規分から適用することが確認された。
6. 平成28年度施設整備費概算要求について
学部長から資料6に基づき国際資源学部の実験棟の建設について説明があり、今後の図面等の作成作業を資源地球科学コース：千代延准教授及び資源開発環境コース：今井忠男教授を協力教員として進めていくことが了承された。
7. 平成28年度大学院入試スケジュール（案）2016年4月入学について
長谷川入試課課員から資料7に基づき説明があり、今後は入試委員会で検討していくことが了承された。
8. 海外資源フィールドワーク実施に伴う危機管理WGについて
学部長から、来年度から実施する海外資源フィールドワークについて、学部としての危機管理体制を今年度中に構築する必要があるため、WGを立ち上げて検討していきたい旨提案があり、了承された。
続けて、WGの委員長に資源地球科学コースの荒戸教授を指名し、その他のコースについては各コースから1名を推薦されたい旨依頼があった。

9. 秋田大学みらい創造基金について

事務長から資料8に基づき説明があり、本学部としては国際資源学部の特定基金の枠が設定されてから企業訪問することが確認された。

10. 附属鉱業博物館平成26年度事業等実績及び平成27年度企画展について

中村主査（博物館担当）から資料9に基づき、平成26年度事業等実績及び平成27年度企画展について報告があった。

11. 平成27年度第1回教育研究評議会報告

学部長から、資料10により第1回教育研究評議会の報告があった。

12. その他

1) 学部長から、大学機能強化による外国人教員の採用を最優先に進めなければならないため、候補者がいる場合は本会議に提案されたい旨依頼があった。

2) 今井委員から、国際資源学教育研究センターで実施するSS（ショートステイプログラム）の人数を増やすため、兼務教員の他に本学部教員にも協力して欲しい旨依頼があった。また、同センターの運営委員について、各コースから1名選出されたい旨依頼があり、資源地球科学コースからは千代延准教授、資源開発環境コースからは柴山教授、資源政策コースからは安達教授が選出された。

以上